

一斉送信機能に係る実態調査アンケート内容 骨子（案）

1. 調査目的

各市区町村において、複数の災害情報伝達手段の整備が進められているところであるが、情報伝達手段ごとの入力に時間を要することや、入力作業にあたる職員が不足するなどの課題が確認されていることから、災害情報伝達手段の一斉送信機能の導入に関するニーズや取組事例を把握するため、アンケート調査を行う。

2. 調査対象

全市区町村

3. 調査期間

平成 30 年 5 月～7 月

4. 調査内容

(1) 自治体の基礎情報

- ① 面積 ⇒既存データを活用
- ② 人口 ⇒既存データを活用
- ③ 災害情報伝達手段の整備状況 ⇒既存データを活用
- ④ 災害情報伝達手段への一斉送信機能の導入有無
 - ＜選択肢＞ ・ 有
 - ・ 無
- ⑤ 災害時に避難勧告等を発令する場合に災害情報伝達手段への入力作業に対応する職員数
 - ＜自由記述＞ 例：〇〇人
 - （一斉送信機能導入済みの場合は、備考欄に導入前の職員数を記入）

(2) 一斉送信機能 導入済み の自治体向け項目

- ① 一斉送信できる情報伝達手段
 - ＜選択肢＞ ・ 防災行政無線（同報系）
 - 複数選択可 ・ コミュニティ FM 放送
 - ・ C A T V 放送
 - ・ 緊急速報メール
 - ・ 登録制メール
 - ・ S N S （Twitter、Facebook）
 - ・ ホームページ
 - ・ Lアラート
 - ・ その他（備考欄に具体的な内容を記入）

② 一斉送信の手法

- ＜選択肢＞
- ・防災行政無線の操作卓を更新・改修等して利用
 - ・独自システムを構築して利用（上記を除く）
 - ・民間企業が提供するサービスを利用（上記を除く）
（備考欄にサービス提供事業社名を記入）
 - ・その他（備考欄に具体的な内容を記入）

③ 一斉送信機能の導入に際して新たに整備した設備

- ＜選択肢＞
- ・操作卓、操作用 PC

複数選択可

- ・サーバー
- ・非常用電源設備
- ・一斉送信機能に必要な情報中継装置（音声合成ユニットを含む。）
- ・災害情報伝達手段の親局、中継局、屋外拡声子局
- ・その他（備考欄に具体的な内容を記入）
- ・特になし

④ 一斉送信機能の導入に際して必要となった経費

- ＜自由記述＞ 例：基本設計〇〇円、実施設計××円、整備費用△△円

⑤ 一斉送信機能の運用・保守に際して必要となった経費

- ＜自由記述＞ 例：サービス利用料〇〇円、保守点検費用××円

⑥ 一斉送信機能の導入に際して活用した財政措置

- ＜自由記述＞ 例：〇〇補助金、××地方債

⑦ 一斉送信機能の導入効果

- ＜選択肢＞
- ・入力作業にあたる職員の負担が軽減された

複数選択可

- ・情報発信に要する時間が短縮できた
- ・その他（備考欄に具体的な内容を記入）

⑧ 機器トラブル等により一斉送信機能が使用できない場合の代替手法

- ＜選択肢＞
- ・一斉送信機能が使えない場合に備えて、予め各情報伝達手段を独立して運用可能にしておくことにより対応
 - ・スマートフォン等のモバイル機器から操作できる他の設備やシステムで運用可能にしておくことにより対応
 - ・その他（備考欄に具体的な内容を記入）

⑨ 一斉送信機能について事前訓練の有無

- ＜選択肢＞
- ・有（備考欄に事前訓練の概要を記入）
 - ・無

⑩ 一斉送信機能について保守点検の有無

- ＜選択肢＞
- ・有（備考欄に保守点検の概要を記入）
 - ・無

⑪ 一斉送信機能の実災害での運用実績の有無

- ＜選択肢＞ ・有（備考欄に運用実績の概要を記入）
・無

（３）一斉送信機能 未導入 の自治体向け項目

① 一斉送信機能の導入希望・予定の有無

- ＜選択肢＞ ・導入を予定している
・導入を希望しているが導入予定はない
・導入を希望していない
・その他（備考欄に具体的な内容を記入）

② 一斉送信を予定している／希望している情報伝達手段

- ＜選択肢＞ ・防災行政無線（同報系）

複数選択可

- ・コミュニティFM放送
・CATV放送
・緊急速報メール
・登録制メール
・SNS（Twitter、Facebook）
・ホームページ
・Lアラート
・その他（備考欄に具体的な内容を記入）

③ 一斉送信機能の導入予定時期（複数年度にわたる場合は初年度を選択）

- ＜選択肢＞ ・平成30年度
・平成31年度
・平成32年度
・平成33年度
・平成34年度以降

④ 一斉送信機能の導入予定／導入希望理由

- ＜選択肢＞ ・入力作業にあたる職員の負担が軽減される

複数選択可

- ・情報発信に要する時間が短縮できる
・その他（備考欄に具体的な内容を記入）

⑤ 一斉送信機能の導入予定／導入希望がない理由

- ＜選択肢＞ ・導入にかかる経費の予算確保が難しいため

複数選択可

- ・知識・技術がなく、導入に不安があるため
・整備済みの情報伝達手段が少ないため
・入力作業にあたる職員が十分にいないため
・導入したとしても費用対効果が少ないため
・その他のシステム等の更新時期に合わせるため
・その他（備考欄に具体的な内容を記入）

(4) その他

- ① 導入にあたって苦労したこと又は一斉送信機能の未導入団体へのアドバイス

(※一斉送信機能導入済み団体のみ回答)

<自由記述>

- ② 導入済みの一斉送信機能の改善点等

(※一斉送信機能導入済み団体のみ回答)

<自由記述>

- ③ 一斉送信機能導入済み団体に対して確認したい事項

(※一斉送信機能未導入団体のみ回答)

<自由記述>